

陳情第 1 1 号	受理年月日	令和 3 年 3 月 1 5 日
付託委員会	保 健 福 祉 委 員 会	
件 名	生活保護の扶養照会をやめることを求める陳情について	
要 旨	<p>今、コロナ禍の中で、市民は大変苦しい生活を強いられている。市民の生活を守るためにも生活保護の申請権の侵害はあってはならないが、申請しようとする、その親や子供、兄弟などに対して、生活の援助が可能かどうかを問い合わせる扶養照会が行われ、申請を阻む大きな壁となっている。申請すれば、生活保護を受けることを家族や親族に知られてしまうため、それが嫌で申請を断念するということが北九州市でも起こっている。</p> <p>扶養義務は生活保護の要件ではなく、生活保護が必要な人に申請を断念させる扶養照会はやめるべきである。</p> <p>については、次のとおり措置していただきたい。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 親族への扶養照会は義務ではないとの国会答弁を守り、生活保護の申請・相談に来所した市民に対して、扶養照会が生活保護の申請・決定に当たっての条件ではないことを説明し、同意を強要しないこと。</li> <li>2 申請者が扶養義務者に借金を重ねている、扶養義務者と相続をめぐり対立している、10年程度音信不通である、DV被害者である場合や、対象親族が70歳以上の高齢者である場合などは除外するとの厚生労働省の通知を遵守すること。</li> <li>3 本人の承諾なしに、家族等に連絡・照会等を行わないこと。</li> <li>4 同意書から、扶養義務者の扶養の状況の項目を削除すること。</li> </ol>	